

令和4年度 ネイティブ講師による英語指導 報告書

学校法人つくし野学園 聖母幼稚園

【ネイティブ講師と楽しみながら英語に親しむ】

➤ ねらい

ネイティブ講師との交流を通して、楽しみながら英語に親しみ興味を持つ。

➤ 英語指導概要

オールイングリッシュの指導	英語圏の外国人講師が、オールイングリッシュで指導しネイティブな英語に触れる機会を持つ
分かり易く丁寧なレッスン	明るい挨拶とオーバーリアクションで子どもたちの興味を引き付ける 始めはゆっくり一人ひとりに話しかけ、繰り返すことで理解を高める
子どものペース興味にあった内容	自分・家族・友達と日常の身近な言葉を自然に発生できる雰囲気をつくる
楽しめる雰囲気	集団と個別の対話バランスが良く、英語の歌を歌い、言葉とジェスチャーで英語力を高める
講師の雰囲気・指導力	ネイティブ講師の独特な発音 表情豊かで、小道具を使った飽きない指導方法

時間	対象学年	場所	取り組み内容
10:30~11:00	年少(3歳児) 年少々(満3歳児)	つき組教室	正課「英語指導」 年間24回以上の指導 ネイティブ講師によるオールイングリッシュ英会話の時間を年齢別に開催
11:00~11:30	年中(4歳児)	にじ組教室	
11:30~12:00	年長(5歳児)	ほし組教室	
14:00~14:45	課外英語教室	にじ組教室	園児、卒園児、小学生の希望者に英語教室の開催

➤ 取り組みと成果

- ① 各学年レベルでの変化のある指導内容と対応ができています。
挨拶のバリエーションがあり、学年で初めと終わりの挨拶を変化させている。指導の進め方や内容がよく考えられていて、年齢にあった指導がされている。フラットな床でダイナミックな動きとリアクションで子どもが引き付けられる。全学年ゲーム形式で楽しみながら英語に触れ、理解度が高まっていることが伺える。

- ② 講師がアカペラで歌い自由な振り付けの導入。
導入ではリズムカルな掛け合いを楽しみながらコミュニケーションがとられている。アメリカンジョークを楽しみ、講師の表情の豊かさと声のトーン、コミカルな動きに反応する姿が見られる。

- ③ ネイティブ講師の英語指導に慣れない子どもは、個々の段階に応じ、教室の外から参観することから始め、徐々に参加できる体制をつくる。
初対面で慣れない子どもがいたため、離れた場所から雰囲気が伝わるよう配慮しながら、本人の意思を尊重し見守ることで、廊下から教室の壁際での参加、そして、無理なくお友達といっしょに参加できるようになる。また、教師が傍にいて子どもたちと同じ体験をする事で、安心して参加できるようになる。

- ④ 一人ひとりにローマ字のネームプレートを用意する。
自分の名前（ローマ字明記）を胸につけることで、英語指導に意欲的に参加することができている。
英語のスペルに自分の名前から触れることで、ローマ字に興味を持ち、環境の中でも同様に興味を持ち、保育の中では名札を見ながら形を真似て書く練習をする姿が見られた。

- ⑤ 行事の中で英語の体操を取り入れる。
運動会の体操に「ラララ体操（英語版）」を取り入れた。子どもたちはスピードのあるネイティブな英語を聞き取り、曲と言語に合わせて動き、何度か繰り返すうちに自然に英語の歌を歌いながら取り組む姿が見られた。

- ⑥ 保護者にネイティブ講師による英語指導参観日を設けた。
英語指導の様子を参観することで、子どもたちの様子や取り組みを実際に見ていただいた。
オールイングリッシュの指導に集中して取り組む普段と違った子どもの姿を参観でき、英語指導への理解が深まった。

- ⑦ 家庭地域における子育て支援の一環として、未就園児親子対象の「英語で遊ぼう」を開設し、親子で楽しめるネイティブ講師による英会話教室を開催する。

未就園児親子が 8～10 組以上参加し、好評であった。0～2歳と低年齢児の親子の参加が多く、低年齢児がネイティブ講師の言葉を集中して聞き反応できることに感動した。ネイティブな英語を聴けることは、聴覚が敏感な1～2歳児にとって有効で、無理なく楽しく参加できている。

➤ 評価アンケート結果

評価項目	評価	保護者の意見
レッスンは分かり易く丁寧な指導でしたか	B	・幼児期からネイティブな先生に学ぶことは親としてもうれしいです。
レッスンは子どものペースに合わせて、興味にあった内容で進められていましたか	B	・ネイティブ講師の発音を真似して英語を楽しんでいました。 ・講師と子どもたちが一緒に楽しんで取り組んでいる姿が印象的でした。
レッスンの雰囲気はどうでしたか	A	・子どもが講師の先生大好きだったので、現在の講師の先生を継続してほしい。
講師の雰囲気、指導力はどうでしたか	A	・幼児期からネイティブ講師ならではの英語に親しむ経験ができることはとてもありがたい。
幼稚園で英語指導があることについてどう考えますか	A	・子どもが楽しく英語を学べる環境があるのはとても良かったです。
ネイティブ講師でよかったと思いますか	A	

➤ まとめ

正課英語指導をネイティブ講師によるオールイングリッシュを継続できたことで、英語指導の日を楽しみにして登園する子どもの姿が多く見られた。英語指導の中では、ハイテンションになる子供もあるが、個別の声掛けによって心の高まりを受け入れ、指導の流れに戻し全体と個別対応のバランスが取れているため、飽きずに取り組むことができているようである。

また、英語やスペルに敏感になり、肌や目の色、言葉の違いを豊かさとして受け入れ子どもたちが育っているように感じられる。ネイティブな英語を聴き会話を楽しむだけでなく、その文化や世界に興味関心を持てるようになってきている。子どもたちの将来にとっても貴重な経験でありこれからグローバル社会に関わる子どもたちにとって大切な経験と考えられる。